

II 正味財産増減計算書

自 令和元年4月1日 至 令和2年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1 I 一般正味財産増減の部			
2 1.経常増減の部			
3 (1)経常収益			
4 ①基本財産運用益	[275,820,000]	[289,751,439]	[△ 13,931,439]
5 基本財産利息振替額	3,020,000	3,997,500	△ 977,500
6 基本財産受取配当金振替額	272,800,000	285,753,939	△ 12,953,939
7 ②受取寄付金	[26,316,087]	[290,275,368]	[△ 263,959,281]
8 寄付金振替額	26,316,087	0	26,316,087
9 ③雑収入	[1,862]	[174,643]	[△ 172,781]
10 受取利息	1,862	174,643	△ 172,781
11 経常収益計	302,137,949	289,926,082	12,211,867
12 (2)経常費用			
13 ①事業費	[272,931,947]	[274,244,202]	[△ 1,312,255]
14 研究助成費	233,592,000	261,969,000	△ 28,377,000
15 国際交流助成費	6,180,000	7,690,000	△ 1,510,000
16 事業推進費	6,843,860	4,585,202	2,258,658
17 支払手数料	26,316,087	0	26,316,087
18 ②管理費	[62,701,335]	[61,789,801]	[911,534]
19 役員報酬	9,584,967	9,305,133	279,834
20 給料手当	2,193,571	0	2,193,571
21 法定福利費	153,064	0	153,064
22 福利厚生費	65,290	64,676	614
23 会議費	1,123,139	1,132,363	△ 9,224
24 旅費交通費	2,029,174	1,210,309	818,865
25 通信費	377,955	137,466	240,489
26 消耗什器備品費	475,080	61,225	413,855
27 消耗品費	619,571	428,322	191,249
28 印刷製本費	264,880	233,955	30,925
29 負担金	349,000	212,000	137,000
30 新聞図書費	7,731	18,349	△ 10,618
31 支払手数料	14,480,403	28,288,568	△ 13,808,165
32 委託費	21,088,628	18,845,766	2,242,862
33 租税公課	7,910	1,700	6,210
34 賃借料	9,194,182	1,440,000	7,754,182
35 減価償却費	162,086	32,688	129,398
36 雑費	524,704	377,281	147,423
37 経常費用計	335,633,282	336,034,003	△ 400,721
38 評価損益等調整前当期経常増減額	△ 33,495,333	△ 46,107,921	12,612,588
39 当期経常増減額	△ 33,495,333	△ 46,107,921	12,612,588
40 2.経常外増減の部			
41 (1)経常外収益			
42 経常外収益計	0	0	0
43 (2)経常外費用			
44 経常外費用計	0	0	0
45 当期経常外増減額	0	0	0
46 当期一般正味財産増減額	△ 33,495,333	△ 46,107,921	12,612,588
47 一般正味財産期首残高	35,540,651	81,648,572	△ 46,107,921
48 一般正味財産期末残高	2,045,318	35,540,651	△ 33,495,333
49 II 指定正味財産増減の部			
50 寄附金	1,500,000,000	0	1,500,000,000
51 基本財産評価損益	△ 3,872,000,000	△ 3,564,000,000	△ 308,000,000
52 基本財産受取利息	3,020,000	3,997,500	△ 977,500
53 基本財産受取配当金	272,800,000	277,200,000	△ 4,400,000
54 一般正味財産への振替額	△ 302,136,087	△ 289,751,439	△ 12,384,648
55 当期指定正味財産増減額	△ 2,398,316,087	△ 3,572,553,939	1,174,237,852
56 指定正味財産期首残高	12,663,000,000	16,235,553,939	△ 3,572,553,939
57 指定正味財産期末残高	10,264,683,913	12,663,000,000	△ 2,398,316,087
58 III 正味財産期末残高	10,266,729,231	12,698,540,651	△ 2,431,811,420

IV 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法によっている。尚、償却対象額は残存期間を基準に期間按分し、その額は受取利息に加減算して処理している。

その他有価証券

時価のあるもの……事業年度末の市場価格等に基づく時価法(売却減価は総平均法により算定)

時価のないもの……総平均法による原価法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	85,000,000	1,473,683,913	0	1,558,683,913
投資有価証券	12,578,000,000	0	3,872,000,000	8,706,000,000
小 計	12,663,000,000	1,473,683,913	3,872,000,000	10,264,683,913
合 計	12,663,000,000	1,473,683,913	3,872,000,000	10,264,683,913

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
普通預金	1,558,683,913	(1,558,683,913)	(0)	(-)
投資有価証券	8,706,000,000	(8,706,000,000)	(0)	(-)
小 計	10,264,683,913	(10,264,683,913)	(0)	(-)
合 計	10,264,683,913	(10,264,683,913)	(0)	(-)

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
大和証券・シングルネーム・クレジットリンク	20,000,000	18,542,000	△ 1,458,000
岡三証券・BNPパリバ・クレジットリンク	50,000,000	50,367,600	367,600
共益地所特定目的会社 一般担保付特定社債	100,000,000	100,000,000	0
合 計	170,000,000	168,909,600	△ 1,090,400

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	26,316,087
基本財産受取利息	3,020,000
基本財産受取配当金	272,800,000
合 計	302,136,087

7. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債、仕組預金)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ債権(仕組債)であり、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスク)にさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資金運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資金運用規定に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債権及び仕組債については、発行体の信用情報や時価情報の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

VI財産目録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量数	使用目的等	金額
1	(流動資産)			
2	現金	手元保管	運転資金として	227,027
3	普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	運転資金として	10,334,387
4	普通預金	三菱UFJ銀行 田町支店	運転資金として	39,052
5				
6	流動資産合計			10,600,466
7	(固定資産)			
8	基本財産			
9	普通預金	みずほ銀行 浜松町支店 80%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	68,000,000
10	普通預金	みずほ銀行 浜松町支店 20%分	寄附により受け入れた財産であり、管理費の財源として使用している	17,000,000
9	普通預金	みずほ銀行 浜松町支店 100%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	1,473,683,913
11	投資有価証券			
12	債券	大和証券・シングルネーム・クレジットリンク 80%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	16,000,000
13	債券	大和証券・シングルネーム・クレジットリンク 20%分	寄附により受け入れた財産であり、管理費の財源として使用している	4,000,000
14	債券	岡三証券・BNPパリバ・ユーロ円建てクレジットリンク債 80%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	40,000,000
15	債券	岡三証券・BNPパリバ・ユーロ円建てクレジットリンク債 20%分	寄附により受け入れた財産であり、管理費の財源として使用している	10,000,000
16	債券	共益地所特定目的会社 第3回A号 80%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	80,000,000
17	債券	共益地所特定目的会社 第3回A号 20%分	寄附により受け入れた財産であり、管理費の財源として使用している	20,000,000
18	株式	株式会社ニフコ株式 440万株 80%分	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	6,828,800,000
19	株式	株式会社ニフコ株式 440万株 20%分	寄附により受け入れた財産であり、管理費の財源として使用している	1,707,200,000
20	基本財産合計			10,264,683,913
21	その他固定資産			
22	什器備品	コピー複合機、パソコン	法人の管理運営に使用している	908,794
23	その他固定資産合計			908,794
24	固定資産合計			10,265,592,707
25	資産合計			10,276,193,173
26	(流動負債)			
27	未払金	令和元年度未払経費		6,005,558
28	預り金	源泉所得税預り金		3,458,384
29	流動負債合計			9,463,942
30	(固定負債)			
31				
32	固定負債合計			0
33	負債合計			9,463,942
34	正味財産			10,266,729,231